

⑫公開実用新案公報 (U)

昭54—54552

⑬Int. Cl.²
B 65 D 47/36識別記号 ⑭日本分類
133 A 335府内整理番号 ⑮公開 昭和54年(1979)4月16日
7818—3E

審査請求 未請求

(全 1 頁)

⑯切取り部を有する栓

⑰考案者 坂本義祐

泉佐野市長瀬3277

⑱実願 昭52—126272

⑲出願人 東洋製罐株式会社

⑳出願 昭52(1977)9月21日

㉑東京都千代田区幸町1丁目3番

㉒考案者 武田誠

1号

貝塚市沢312の1

㉓代理人 弁理士 菊池弘

㉔実用新案登録請求の範囲

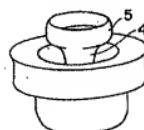
溝に囲まれた切取り部を栓の底壁に形成し、この切取り部に脚を介して引張り摘みを一体に形成した合成樹脂成形品からなるものにおいて、前記摘みを栓の側壁上方に位置させると共に抜径可能なリングで構成したことを特徴とする切取り部を有する栓。

図面の簡単な説明

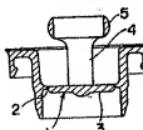
第1図は従来の切取り部を有する栓の一例を示す斜視図、第2図は同縦断正面図、第3図はこの考案の一実施例を示す斜視図、第4図は同側面図、第5図はこの考案の他の実施例を示す要部の斜視図、第6図はさらに他の実施例を示す要部の斜視図である。

1……底壁、2……溝、3……切取り部、4…
…脚、5……摘み、7……側壁。

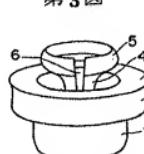
第1図



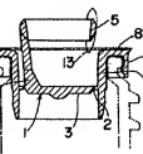
第2図



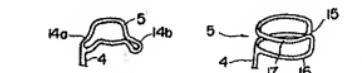
第3図



第4図



第5図



第6図

